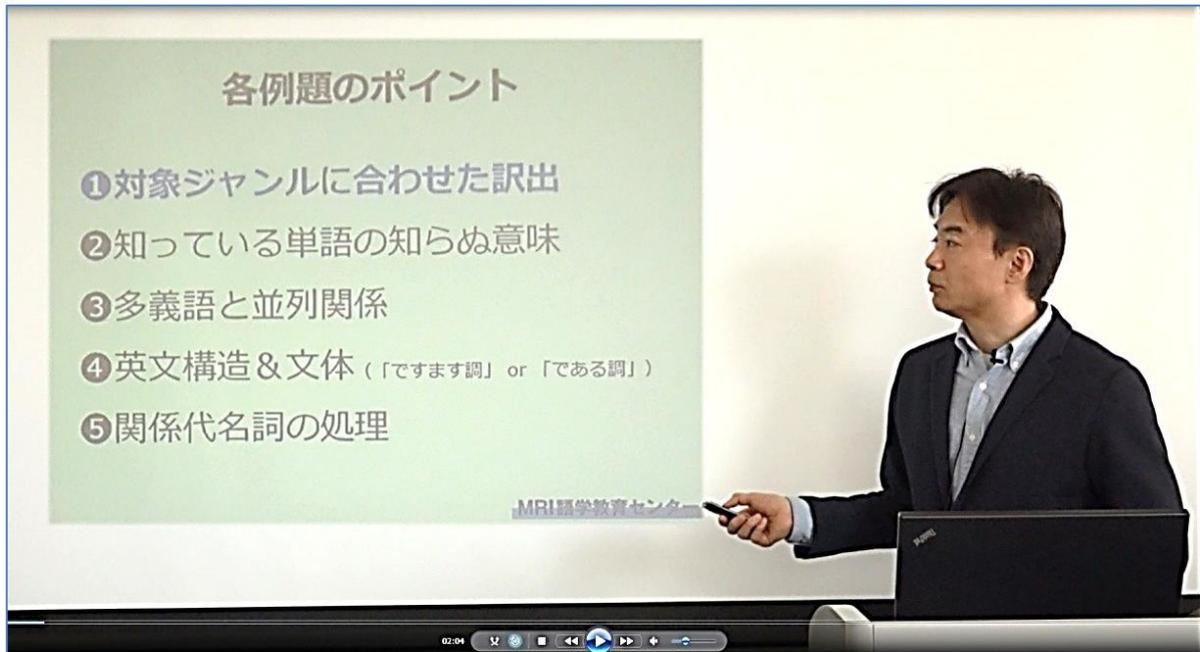


【第1回】・文章のジャンルと対象読者を意識する

- ・一読了解を目指す
- ・原文に忠実に訳出する



① 対象ジャンルに合わせた訳出

◆ ソフトウェアのインストールマニュアル中の見出し

① a What to do during installation

直訳例: インストール中に何をすべきなのか。

修正例: **インストール作業の内容**

① b What the install program does

直訳例: インストールプログラムが何をするのか。

修正例: **インストールプログラムの機能**

POINT マニュアルであることを意識

POINT 見出しは名詞句として、タイトルに句点(.)は不要



⑤ 関係代名詞の処理

(2) 非制限用法の **which**

POINT 括弧のように**補足的な情報を伝える**のに使用される

POINT 文の後ろから前に戻って訳す制限用法とは異なり、接続詞など (and, but, for など) を補って**文の前から英語の順序で訳すのが一般的**

POINT 本例題では、**限定的な意味合いとならないため、後ろから前に戻って訳しても構わない**

例: **Jane, whose boyfriend didn't turn up, ended up having lunch alone.**

ジェーンは、ボーイフレンドが来なかったので、一人でお昼を食べる破目になった。

例: **Canterbury, whose cathedral is famous, is in Kent.**

カンタベリーはその大聖堂が有名であるが、ケント州にある。

Or

大聖堂が有名なカンタベリーは、ケント州にある。

